湖南高校だより

福島県立湖南高等学校
信通
発行責任者
校長
吉田　浩美

＜各種行事が開催される＞
4月21日（木）　薬物乱用防止教室
4月23日（土）　ＰＴＡ進路講演会
5月16日（月）　ぐるっと湖南
5月19日（木）　交通安全教室

薬物乱用防止教室

今年度も郡山北警察署生活安全課霜鳥様による薬物乱用防止教室を実施しました。

生徒の感想

薬物の乱用によって自分の人生が変わってしまうだけではなく、自分の身の回りの人物の人生まで変えてしまう、本当に恐ろしい物なのだということが改めて理解できました。また、人生を変えてしまうだけではなく、死んでしまうなど、今までの人生を台無しにしてしまう場合もあります。絶対に薬物に関わらない生活、使用しない生活をしていこうと強く誓いたいと思います。（三年Ｂ組のある生徒）

ＰＴＡ進路講演会

ＰＴＡ総会日の三時間目に、ＰＴＡ進路講演会（演題「社会人として活躍するためのヒント」講師「堀川明子氏（㈱ひまわりキャリアサービス）」）を実施しました。

生徒の感想

今回の講演会では、自分が将来、大人として生きていくための大切なヒントを学ぶことができたと思います。様々な話の中で、コミュニケーション能力が何より大事だという話が、印象に残りました。社会に出た時、自分の意見を述べたり、それに対する相手の意見を聞いたりすることができるような大人になりたいと思います。

この講演会では、これから生きていく中で大事なこと、社会人として基礎的なことを学ぶことができました。ありがとうございました。（二年Ａ組のある生徒）

ＰＴＡ進路講演会の様子

ぐるっと湖南

一年生を対象に、湖南町を巡る「ぐるっと湖南」を実施しました。

生徒の感想

今回のぐるっと湖南で、湖南町の歴史や伝承、はたまた美しい自然や景色を楽しむことができました。湖南をインターネットで調べても、情報は少ししか手に入らず、とても貴重な経験ができました。湖南町は、様々な歴史を持った町だということを知り、興味が湧きました。これからの学校生活を、この素敵な町「湖南」で過ごし、湖南高校の生徒として誇りをもって勉学に励みたいと思いました。（一年Ａ組のある生徒）

ぐるっと湖南の様子（隠津島神社）

交通安全教室

薬物乱用防止教室と同じく郡山北警察署交通課相良様による交通安全教室を実施しました。

生徒の感想

交通安全教室を聞いて、自転車の扱い方を見直そうと思いました。自転車事故で人を死なせたり、ケガをさせたりすることがあることを、しっかりと理解し、運転するようにしたいです。交通標識の見方を含め、ルールとマナーを守り、被害者にも、加害者にもならないように、考えて運転するようにしたいです。（二年Ｂ組のある生徒）

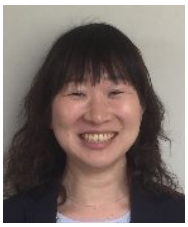
花壇整備

五月十八日（水）、花壇整備を行いました。今年は「ひまわり」を植えました。二か月後が楽しみです。

花壇整備の様子

リレートーク

阿久澤→五十嵐→浜田→齋藤→染谷→木村→中野→箭内奨→伊藤→田原→栗生→?



みなさん、こんにちは。母校である福島市の福島南高校から四月に異動してきました、栗生千絵子と申します。教科は英語です。湖南町はここ数年、数回訪れたことがありましたが、その度に自然豊かな景色と、空気の綺麗さに感激し、車の窓を全開にして車の空気の入れ替えをしていたものでした。そんな美しい湖南町にある湖南高校に異動になると聞いたときは驚きましたが、湖南町や湖南高校について知る度に、なんて豊かな場所なのだと感心しています。広々とした校舎から、北に猪苗代湖、南には布引高原の風車を臨み、そして中庭には石のテーブルと椅子があり、美しい木々が生え、本当に恵まれた環境だなと思っています。また、湖南町の食べ物が美味しいことも嬉しいことです。毎朝、森林の景色を見、癒やされながら、通勤しています。

話は突然変わりますが、私はとある心理学が大好きです。その中で学んだ言葉を紹介したいと思います。それは、『本音は人を傷つけない』という言葉です。例えばここに「Ｂさんなんか嫌い！！」と思っているＡさんがいるとします。Ａさんが直接Ｂさんに「Ｂさんなんか嫌い！！」と言えば、もちろんＢさんを傷つけてしまうでしょう。でも、「Ｂさんなんか嫌い！！」の言葉の奥には、Ａさんのどんな気持ちがあると思いますか？例えば、以前Ａさんが Ｂさんに初めて話しかけたときに、Ｂさんに無視されてしまったのかもしれません。Ａさんは Ｂさんと仲良くなりたいと思って話しかけたのに、Ｂさんからの返事がなかった。Ａさんは、『本当はＢさんと仲良くなりたかった。でも無視されてしまい悲しかった。』これがＡさんの本音です。このＡさんの本音である『Ｂさんと仲良くなりたかった。けれど無視されて悲しかった。』を、Ａさんが Ｂさんに伝えたとき、Ｂさんはどんな気持ちになるでしょうか？Ｂさんは、傷つくでしょうか？　そうではありませんよね。むしろＢさんは嬉しいと思うはずです。Ｂさんは、たまたま何かに集中していて、Ａさんの声が聞こえなかったのかもしれません。

このように「嫌い！」「むかつく！」「イライラする！」というような一見マイナスな言葉の、その奥には、「本当は仲良くしたかった」「本当は私の話を聞いてほしかった」「本当は優しくしてほしかった」などの、『本音』が隠れています。マイナスな気持ちになったときは、ぜひあなたの心の奥にある、『本音』は何か考えてみることをお勧めします。そして、その『本音』をぜひ相手に伝えてみてください。「自分自身」のことを知るために、人は人と会い、そして様々な感情を持つのだと思います。

話は戻りますが、このような湖南町新人、湖南高校新入生の私ですが、これからどうぞよろしくお願いします。（栗生千絵子・くりうちえこ・英語・一年Ｂ組担任）

学校スローガン「可能性の発見、自分に挑戦、夢を形に」

≪克己心≫

五月初旬、各地で県高校体育大会の地区予選が行われました。本校からはボート部、サッカー部、女子バレーボール部、卓球部、ソフトテニス部が参加しました。入賞したのはボート部男子シングルスカル優勝・二年菅原さんとなっています。六月の全国大会をかけた県大会には、ボート部(男女シングルスカル、女子ダブルスカル、男子舵手付きクオドルプル）と卓球部（男子シングルス）が出場します。それぞれの目標に向かって頑張ってきてください。また、その他の部でも、女子バレーボール部が、何年か振りの勝利を勝ち取ってきました。日々の練習の成果が実りました。おめでとうございます。六月中旬には、女子バレーボール、卓球、ソフトテニスが県総合体育大会地区予選に出場し、サッカー部は七月中旬の高円宮杯サッカー大会に出場します。三年生は最後の大会です。言い訳せず精一杯プレーしてきてください。なお、休部中だった野球部も、七名の新入部員を迎え、川俣高校、安達東高校との連合チームで大会に出場することが決まりました。こちらも頑張っています。

女子バレー部の皆さん